

福井県感染症発生動向調査速報

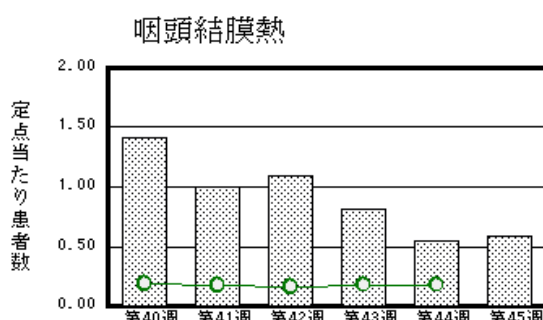
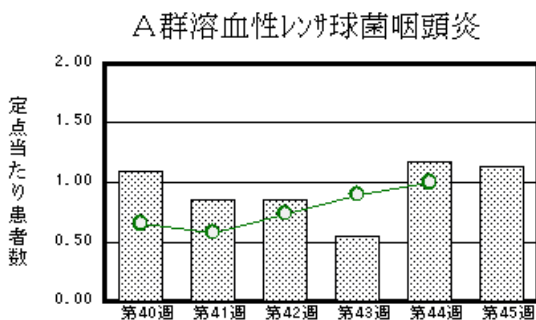
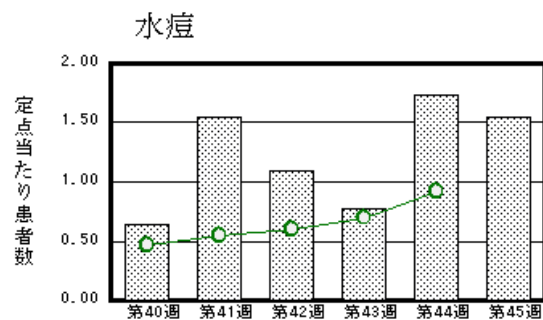
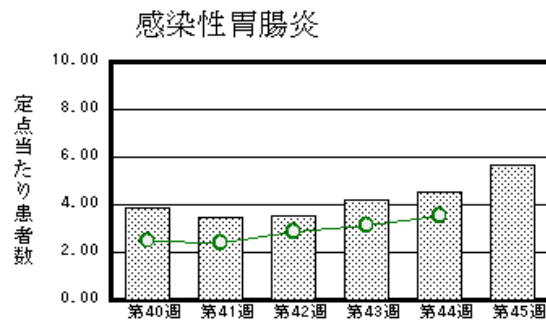
<<平成17年>>

<週報> 第45週 (平成17年11月7日～11月13日)

発行日：平成17年11月16日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎124名(5.64名) 水痘34名(1.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎25名(1.14名) 咽頭結膜熱・流行性耳下腺炎13名(0.59名) 突発性発疹9名(0.41名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(124名) 水痘(34名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(25名) 咽頭結膜熱・流行性耳下腺炎(13名) 突発性発疹(9名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は124名です。定点当たり患者報告数は増加しました(4.55名 5.64名)。地域別にみると福井地区9.43名、坂井地区6.67名、二州地区4.33名、丹南地区3.6名、奥越地区2.5名、若狭地区1.0名の順となっています。
- 【水痘】報告数は34名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.73名 1.55名)。地域別にみると奥越地区4.5名、丹南地区2.6名、福井地区1.43名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は25名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.18名 1.14名)。地域別にみると坂井地区2.33名、奥越地区2.0名、丹南地区1.8名、福井地区0.71名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は13名です。定点当たり患者報告数は増加しました(0.55名 0.59名)。地域別にみると奥越地区3.5名、坂井地区0.67名、福井地区0.43名、丹南地区0.2名の順となっています。
 【流行性耳下腺炎】報告数は13名です。定点当たり患者報告数は増加しました(0.23名 0.59名)。地域別にみると若狭・奥越地区各1.5名、二州地区1.0名、福井地区0.57名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第43週号(10月24日～10月30日)要点

発生動向総覧	<第43週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<水痘> 例年夏季から秋季にかけて報告数が減少し、第38週前後に最小値となり、その後冬季に向かって増加していく
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年/インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	タイより帰国した邦人からインフルエンザウイルスAH3型が検出された2例 - 神戸市
海外感染症情報	ギニアでの黄熱流行/マリでの黄熱流行/ベネズエラでの黄熱流行/高病原性H5N1型鳥インフルエンザ流行を経験している国から帰る、およびそれらの国へ行く旅行者に関する指針/WHOに報告された鳥インフルエンザA/(H5N1)のヒト感染確認患者数
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性1名	
主な症状	なし	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者17人、無症者8人(11月9日現在)
	全国	3,179人(10月30日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者28人、無症者12人、全国累計3,304人	

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:報告はありませんでした。
 4類感染症:報告はありませんでした。
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第45週 平成17年11月7日(月)~平成17年11月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(44週)	
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	4 0.36						4 0.13	6 0.19	225 0.05	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	11 1.57		4 1.33			1 0.2	16 0.73	15 0.68	412 (43週)	
	咽頭結膜熱	3 0.43	2 0.67			7 3.5	1 0.2	13 0.59	12 0.55	542 0.18	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71	7 2.33			4 2	9 1.8	25 1.14	26 1.18	3055 1.00	
	感染性胃腸炎	66 9.43	20 6.67	13 4.33	2 1	5 2.5	18 3.6	124 5.64	100 4.55	10803 3.54	
	水痘	10 1.43		2 0.67		9 4.5	13 2.6	34 1.55	38 1.73	2815 0.92	
	手足口病									1061 0.35	
	伝染性紅斑									448 0.15	
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33	2 0.67		1 0.5	1 0.2	9 0.41	16 0.73	1904 0.62	
	百日咳									17 0.01	
	風しん									9 0.00	
	ヘルパンギー ナ		1 0.33					1 0.2	2 0.09	3 0.14	436 0.14
	麻しん(成人麻し んを除く)										7 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	4 0.57		3 1	3 1.5	3 1.5		13 0.59	5 0.23	3603 1.18	
	急性出血性結膜 炎									18 0.03	
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33	1 0.33	585 0.90	
	細菌性髄膜炎								1 0.17	6 0.01	
	無菌性髄膜炎									13 0.03	
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	2 0.33	176 0.37	
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									4 0.01	
成人麻しん									0		

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第43週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第45週 平成17年11月7日(月)～平成17年11月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	9			6	1									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	2			14	2			7						12ヶ月未満								
1歳		1歳	3	1	1	20	10			2			2		1	1歳								
2歳		2歳	1	2		18	7								1	2歳								
3歳		3歳	1	3	5	13	12								2	3歳								
4歳		4歳		1	4	11	2								1	4歳								
5歳		5歳		4	5	6									5	5歳								
6歳		6歳		2	4	6									1	6歳					1			
7歳		7歳			2	4									1	7歳								
8歳		8歳			2	4									1	8歳								
9歳		9歳			1	3									1	9歳								
10～14歳		10～14歳			1	10									1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				3									1	15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上				6									1	20～29歳								
30～39歳	1														1	30～39歳								
40～49歳															1	40～49歳								
50～59歳	1														1	50～59歳		1			1			
60～69歳															1	60～69歳								
70～79歳	1														1	70歳以上								
80歳以上															1									
合計	4	合計	16	13	25	124	34			9			2		13	合計		1			2			
前期計	6	前期計	15	12	26	100	38			16			3		5	前期計		1	1		2			
当期間/前期	0.67	当期間/前期	1.07	1.08	0.96	1.24	0.89	***	***	0.56	***	***	0.67	***	2.6	当期間/前期	***	1	0	***	1	***	***	***
増減数	-2	増減数	1	1	-1	24	-4			-7			-1		8	増減数			-1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	6		1	1		4		7	7	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1											1				
若狭	0											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1	1							1	1	1				
合計	5	3	7		1	1		5		9	8	5	17	13		30
前期計	5	11	5	2		3		7		23	5	5	29	4	1	34
当期間/前期		0.27	1.4	0	***	0.33	***	0.71	***	0.39	1.6		0.59	3.25	0	0.88
増減数		-8	2	-2	1	-2		-2		-14	3		-12	9	-1	-4

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	3		1	1		2		4	4	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1											1				
若狭	0											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1	1							1	1	1				
合計	5	0.6	1.4	0	0.2	0.2	0	1	0	1.8	1.6	5	3.4	2.6	0	6
全国10月	919	1.37	1.87	0.4	0.53	0.39	0.27	1.21	0.24	3.37	2.91	469	3.81	0.88	0.14	4.83

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														7		7
1歳~4歳													2	6		8
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳			1		1	1		2		3	2					
25歳~29歳		1	2							1	2					
30歳~34歳			1								1					
35歳~39歳		1	2					3		4	2		1			1
40歳~44歳																
45歳~49歳		1								1			3			3
50歳~54歳																
55歳~59歳																
60歳~64歳			1								1					
65歳~69歳																
70歳以上													11			11
合計		3	7		1	1		5		9	8		17	13		30
前期計		11	5	2		3		7		23	5		29	4	1	34
当期間/前期		0.27	1.4	0	***	0.33	***	0.71	***	0.39	1.6		0.59	3.25	0	0.88
増減数		-8	2	-2	1	-2		-2		-14	3		-12	9	-1	-4

***は前期計が 0 のとき